

やまと通信

やまと石材がお届けする、手作り新聞

vol.197
2022.9

〔特集〕なるほど～納得！

「お彼岸」から見える仏教の教え

1・2ページ

縄文人もご先祖供養！？

「三内丸山遺跡は日本人のお墓のルーツ(原点)」

3ページ

お部屋の中の小さなお寺

お仏壇の不思議なチカラを感じます

4ページ

あっ！これ見たことある！

青森市スポーツ公園・わくわく広場

5ページ

お客様の声

6ページ

「大切な人に贈りたい」語りつがれる絵本

良きご縁をありがとうございます

7ページ



お月様にはこんなに名前が!?



まもなく中秋の名月ですね。澄み切った夜空に浮かぶまん丸の月を見ていると、何となく心が和みます。

さて、ひと言で「月」と言っても様々な呼び名があることをご存知でしたか？。私も調べてみてビックリです。三日月や上弦の月、十六夜(いざよい)、寝待月(ねまちづき)、更待月(ふけまちづき)など他にもまだまだあります。

お月様はひとつですが、こんなにも名前があるなんて・・・！さて、今日の夜空はどんな月？

【特集】なるほど～納得！

「お彼岸」から 見える仏教の教え



青森店営業部 平田 響子

こんにちは。青森店・営業部の平田です。

早いものでもう9月ですね。今年は3年ぶりにねぶたも開催され、夏と秋の境目を実感することができました。これからの季節は、空が高く、澄みきった空気を感じさせてくれます。私も大好きな季節です。

さてその9月といえば・・・仕事柄やはり「秋彼岸」でしょうか。そこで今回は秋彼岸についてお話したいと思います。

そもそもお彼岸ってなに？

彼岸という言い方は「到彼岸」を略したものなんです。ちょっと難しい話になりますが、これはインドで使われている言葉のひとつサンスクリット語の「パーラミター」（波羅蜜多）を略した言葉で、彼岸へ到達するという意味です。



この彼岸というのは悟りの世界で「彼方にある岸」、つまり「あの世・・・極楽浄土」を意味します。逆に私たちの住む世界は「此岸（しがん）」と言い「この世」のことです。

実はお彼岸は仏教用語から出来た言葉なんですが、仏教の教えに、何でもほどほどが良いという「中道」という考え方があります。昼夜の長さが同じになる春分・秋分の日、また、気温もほどほどの季節。これが「あの世」のご先祖様を偲ぶ日として定着していったようですね。

「暑さ寒さも彼岸まで」という諺は皆さんもよく耳にする言葉だと思います。

寒～い冬も、夏の暑～い残暑もこのお彼岸を境に次第におさまり、穏やかに過ごしやすくなるという、まさに「中道」の教えですね。

極楽浄土へ迷わず直行！その教えとは・・・

仏教には六波羅蜜ろくはらみつの教えというものがあります。またまた難しくなってきましたがどうぞお付き合いください。では、その6つの教えとは・・・。

- 布施（ふせ）・・・他人への施しをすること。
- 持戒（じかい）・・・戒律（ルール）を守り反省すること。
- 忍辱（にんにく）・・・不平不満を言わず、苦難に耐え忍ぶこと。
- 精進（しょうじん）・・・たゆまず仏道を実践すること。
- 禅定（ぜんじょう）・・・精神を統一すること。
- 智慧（ちえ）・・・真理を見極め、さとりを完成させること。



う～ん。私にはちょっと・・・。とは言いつつも、できれば毎日心がけたいものですよね。それでもなかなか出来ないのが実情かと思われます。そこで「せめて春と秋の年2回くらいは実践しましょう！」というのがお彼岸法要の意味でもあります。

ご先祖様に感謝とご冥福を祈ると共に、六波羅蜜ろくはらみつの教えも実行したいものですね。



お彼岸とお墓参り

一年の中で、春と秋の2回訪れるお彼岸ですが、特に秋彼岸には特別な思いがあるのではないのでしょうか。3月は雪がまだ深く、なかなかお墓参りに行けないという方はこの9月がお盆と同様、大切なご先祖様の供養の時期かと思われます。ぜひご先祖様に逢いに行かれてみてはいかがでしょうか。

縄文人もご先祖供養！？

「三内丸山遺跡は日本人のお墓のルーツ(原点)」



青森店営業部 山内 一磨

さて、いきなりですが皆さんは青森市の「三内丸山遺跡」に行かれたことはありますか？
ご存じのように、昨年世界文化遺産に登録された遺跡群の一つですが、実はこの三内丸山遺跡は日本人のお墓のルーツ(原点)と言ってもいいくらいの遺跡だそうです。

「えっ？ そうなの！？」と思われた方もいらっしゃるのでは・・・そこで今回は「三内丸山遺跡」について少しご紹介をしたいと思います。

亡き人を身近に感じていた縄文人

三内丸山遺跡は縄文時代の遺跡ですが、発掘調査により当時住んでいた人々の集落の跡が発見されました。その中から、海から村落へと続く道路沿いにたくさんのお墓を造っていることが判明したのです。

では、なぜ遠く離れた場所に造らなかったのでしょうか。ここにお墓の原点があるのです。

イラストでも分る通り、必ず村に入るときにお墓の前を通らなければ集落に着けない地形になっております。これは何を言い表しているかといいますと、例えば海からの交易品、そして魚介類の食料を村に運ぶ際に、お墓に捧げたり報告していたのでは？ということなのです。

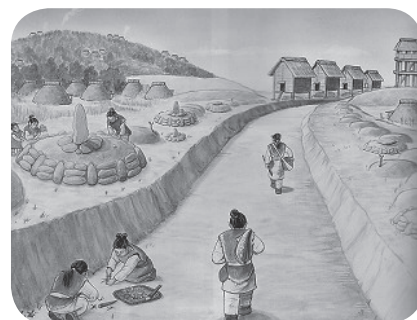
「こんなすばらしいヒスイや黒曜石がきたよ」

「今日も豊魚だったよ」とまさに現代のお墓と同じように亡き人に語りかけていたのですね。

また大人のお墓とは別に、子供のお墓を自分たちが暮らす家のすぐそばにつくっていたそうです。その光景からは縄文人の愛情を垣間見ることが出来ます。

縄文人は亡き人をとても大切に、また敬っていたのですね・・・。

これが三内丸山遺跡がお墓のルーツといわれる理由です。皆さんもぜひ一度、(コロナ対策を万全にしたうえで)三内丸山遺跡に足を運んでみてはいかかでしょうか？



縄文人にとって、お墓は生活の一部だったんですね。



ご存知！三内丸山遺跡のシンボルです。

お部屋の中の小さなお寺

お仏壇の不思議なチカラを感じます



ショールーム課 西村 葉子

最近「生前にお墓を建てたい」という方や、ご夫婦で、「自分たちの好みの仏壇を準備したい」という話をよく耳にします。「終活」や「エンディング」という言葉がありますが、そのことを真摯に受け止められる方が増えてきているように思います。

そんな時に「ある女性のお仏壇物語」という記事を目にしました。

『雪の降る前日、私のアパートに小さなお仏壇がきた。
 白い本棚の上に佇むそれは、黒く異彩を放っている。
 私は独身で、誰とも死別していない。
 ご先祖様の位牌は実家の仏壇にある。
 奇妙と思う人があるかもしれない。
 晩婚の知人とそのお相手がどっちもお仏壇を持っており、一つ余ったからと譲り受けたものだった。
 ちなみに安置しているのは阿弥陀様。手前にお花とお線香。
 たったそれだけでも随分厳粛な気持ちになる。
 私は、部屋の中に小さなお寺を建立したのだ。』



お仏壇は亡くなったご先祖さまと子孫を繋いでくれるもの、それだけではない、日本人としての何かを引き継ぎ、後に伝えるという継承感をこの記事を読んで強く感じました。

そしてお仏壇の不思議なチカラも…

秋彼岸まであと数日。我が家の仏壇もいつもより綺麗になりました。家族みなでご先祖様を敬い、そして偲びたいと思います。



あっ！これ見たことある！

青森市スポーツ公園・ わくわく広場



弘前店営業部 寺澤 綾子

青森市の郊外にあります横内地区に「青森市スポーツ公園・わくわく広場」があります。こちらの石貼り工事もやまと石材で担当させていただきました。

広大な敷地の中に様々な遊具があり、子供たちはもちろん、大人も思わずはしゃいでしまう癒しのスポットです。

さて、公園の顔となる入り口ゲートは石積みで出来ていて、ダイナミックな岩肌とナチュラルな風合いがとてもマッチしております。

中に足を踏み入れると、そこには青森市の市章が床一面にかたどられており、様々な石の色合いがそれを見事に表現しております。

さらに奥には水が流れる遊歩道があり、天気の良い日などは水遊びに来た子供たちの声が響き渡ります。

青森市の中心街から近いという事もあり、気軽に足を運べる点も人気の一因かもしれません。

ちょっとした体力づくりやストレス解消にもお勧めです。お散歩がてら心地よい風を感じに訪れてみてはいかがでしょうか。



公園入り口の大きな門柱。足元にはレンガと白い石を使った模様が描かれています。



10センチ角の石を、絵を描くように敷き詰めました。当時の苦勞が伺えます。



なだらかな傾斜の遊歩道。その真ん中をゆっくりと水が流れております。気持ちよさそうです。

お客様の声

やまと石材に大切なお墓づくりを託していただいたお客様からのおたよりです。
本当にありがとうございました。



弘前市・山上様

ご先祖様も喜んで いると思います

お墓に関する事がまったく解らないので、墓じまい
墓石建立について相談してみようと、弘前店に
伺いました。強引な取り決め事になったら、別な墓石
店に替えようと思いつつ入店した。私の相談事に対
して、若いのに物腰の柔らかい、静かな相内さんが
とても気に入りました。
墓じまいから墓石建立まで、私の希望する内容を、すぐ
対応していただきとても感謝しております。
墓石の文字についても、岩木山、リンゴ、稲穂の
デザインと(自然と共に感謝)の文字が、家族と
共にご先祖も喜んでいると思います。
やまと石材店にお世話になりとても満足しております。
大変ありがとうございました。



白系の御影石でお造りいただきました。

お墓の手前部分を敷石仕上げにしたことで、ゆったりとしたス
ペースでお墓参りをすることができます。正面の「自然と共に感
謝」の言葉がとても印象深く、想いが詰まったお墓になりました。

担当者からひとこと

山上様、この度
は誠にありがとう
ございました。山
上様の大切なお墓
づくりのお手伝い
ができたこと、と
ても嬉しく存じま
す。今後ともよろ
しくお願いいたし
ます。



弘前店営業部 相内 翔太



「大切な人に贈りたい」
いつまでも語りつがれる絵本

「ワンプのほし」

ビル・ピート／作 代田昇／訳

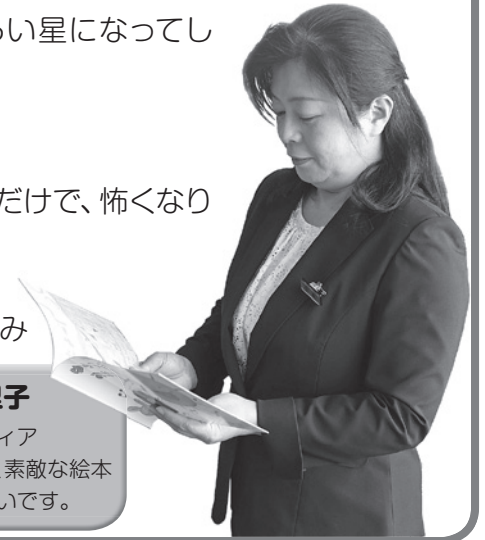
ワンプの住む、平和で美しい星に突然やって来た異星人。彼らは、あたりをコンクリートで固め、工場やビル、道路を造りました。いつしかゴミや排水で住みづらい星になってしまったワンプの星。彼らは、星を汚したまま去って行きました。
そこに残されたワンプたちは・・・

環境破壊をテーマにしたお話です。住む星が無くなるという事を考えただけで、怖くなりますが、生きると言うことはそういう事もあるのですね。

今世界を取り巻く環境問題、SDGs (エス・ディー・ジーズ) という取り組みも様々な方面で実行されております。私たちの今は、間違いなく未来へ向けての足掛かりとなっております。まずは第一歩を踏み出したいと思えます。

シヨールム課・佐藤江里子

絵本の読み聞かせボランティアを続けて10数年。心に響く素敵な絵本を少しでも紹介できれば幸いです。



良きご縁をありがとうございます

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-----------|-----------|---------|--------|-----------|-----------|-------|------------|----------|------------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|----------|-----------|
| 弘前市早稲田 | 平川市蒲田 | 青森市久須志 | 青森市新城 | 青森市矢田 | 青森市奥野 | 南津軽郡藤崎町藤崎 | 南津軽郡藤崎町常盤 | 五所川原市烏森 | 弘前市八代町 | 西津軽郡深浦町深浦 | 東津軽郡平内町小湊 | 青森市浪打 | 南津軽郡藤崎町西豊田 | 青森市浪岡下十川 | 五所川原市金木町嘉瀬 | 弘前市八幡町 | 弘前市川先 | 弘前市豊田 | 弘前市大清水 | 青森市妙見 | 弘前市福村 | 弘前市大町 | 平川市柏木町東田 | つがる市稲垣町沼崎 |
| 小笠原様 | 石田様 | 工藤様 | 木村様 | 今様 | 成田様 | 福井様 | 古舘様 | 小寺様 | 大瀬様 | 島川様 | 能登谷様 | 永井様 | 成田様 | 本堂様 | 檜川様 | 矢田様 | 一戸様 | 三上様 | 高橋様 | 葛西様 | 佐藤様 | 工藤様 | 田村様 | 今様 |

※今月号で紹介しきれなかったお客様は、また次の機会に掲載いたします。

Landwork 日本最大36店舗の
ランドワークグループ 墓石専門店グループ

墓石と仏壇
やまと石材

【青森本店】〒030-0946 青森市古館1-13-13
TEL. 017-744-1488 FAX. 017-765-1388

【弘前店】〒036-8076 弘前市境関1-1-1
TEL. 0172-27-1455 FAX. 0172-27-1492

E-mail info@yamatosekizai.com

友達募集、今すぐ登録!



青森 やまと石材 検索

編集後記

最近、甘いものばかり間食しております。夜は寝る前にアイスを食べております。おのずと体重と体脂肪が増え、非常にまずいことになっております。食欲の秋を前に不安で仕方ありません。(佐々木)